

# 年末調整のお知らせ



令和6年分の年末調整の時期が近づいてきました！！

従業員を雇用されている皆様は必要書類の確認や準備を進め、早めの対応をお願いします！

## ● 商工会へ持参いただく書類のチェックリスト ●

- 令和6年分の源泉徴収簿
- 扶養控除等（異動）申告書
- 基礎控除申告書 兼 配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書
- 給与所得者の（特別増改築等）住宅借入金等特別控除申告書・年末残高等証明書
- 生命保険・介護医療保険・個人年金等の控除証明書
- 国民年金・国民健康保険の支払証明書
- 10月下旬に税務署から郵送された年末調整書類一式
- 市役所から郵送された総括表
- 源泉所得税の納付書（7月納付済分）



お問い合わせは  
お気軽に石央商工会まで！



源泉徴収税の納付は **令和7年1月10日（金）**

納期の特例の承認を受けている場合は、**令和7年1月20日（月）**

マイナンバーの記載欄が設けられています。

従業員の方に、利用目的を伝えマイナンバーの取得を行ってください！

本年の年末調整においては、**定額減税**に関する事務を行う必要があります！

### 「年末調整がよくわかるページ」をご覧ください！

国税庁ホームページには、「年末調整がよくわかるページ」を掲載しています。

このページには、本年の**定額減税**を含めた年末調整の手順等を解説した動画やパンフレット、扶養控除等申告書など各種申告書、従業員向けの説明用リーフレットや各種申告書の記載例など年末調整の際に役立つ情報を掲載していますので、ご活用ください。

なお、動画による説明は、YouTubeにも掲載していますので、ご活用ください。



(よくわかるページ)



(YouTube)

年末調整がよくわかる

第177号



<もくじ>

- ① 各地区イベント報告  
温泉総選挙 2024
- ② しまね県大会  
景況調査報告  
アイデアコンテスト  
職員コラム
- ③ SNS活用セミナー  
BCPについて
- ④ 年末調整について



# 石央商工会だより

2024年  
12月発行

## 国府地区【2024 国府商工まつり】開催！



令和6年11月17日に国府商工まつりが開催されました。屋外の出店では、商工会国府支部の「BooBoo 鍋」や商工会女性部の「うどん」など、肌寒い時期にぴったりの温かい食事が大変人気を博しました。また、体育館での出店では、食べ物は昼前に売り切れるほどの盛況ぶりでした。ステージイベントも大いに盛り上がり、「大蛇」の演目で観客は魅了され、最後の「餅まき」では会場全体が最高潮に達しました。今年の新しい取り組みとして、島根県立大学の学生が出店し、「楽しくじ引き」を販売したところ、青年部の「わたがし」や「型抜き」と共に子供たちに大人気となりました。今年の国府商工まつりも、地域の皆様と共に大成功を収めることができました。イベントを通じて、地域の絆がさらに深まり、来年もさらに多くの笑顔が溢れることを期待しています。



### 温泉総選挙 2024

【美肌部門】

全国第1位 美又温泉



【歴史文化部門】

全国第1位 旭温泉



温泉総選挙 2024 の結果が発表されました♪ 浜田市からエントリーしていた「美又温泉」と「旭温泉」は、それぞれ各部門で第1位に選ばれました！



11月2日・3日「第35回さざんか祭り」が開催されました。今年度は、総括や会計、庶務などを担当し、各団体と連携を取り合いながら運営に取り組みました。大雨により開催時間の変更などアクシデントもございましたが、無事終了し、6,100名の方にご来場いただきました。



11/9.10に三隅フェスティバルに女性部が出店し、いなりずし、豚汁、ホットコーヒーを販売しました。暖かい陽気で豚汁の販売には苦戦しましたが、無事完売！部員同士や他の出店者とも交流を深め、有意義な二日間となりました。地域とのつながりを感じる素敵な時間を過ごしました。



11/10に「旭ふるさとまつり」が開催され、農産物の即売会や矯正展、石見神楽や歌謡ショーで賑わいました。商工会青年部・女性部も出店し、焼きそばや豚串を販売。部員が協力し対応しながら、無事完売しました！



11月3日(日)文化の日に「弥栄産業まつり」が開催され、晴天の中、多くの来場者で賑わいました。和太鼓やダンス、神楽などのステージが盛り上がる一方、出店や野菜の即売会では午前中に完売する商品もありました。この素晴らしいイベントが未永く続くことを願います。

## 令和6年度商工会しまね県大会開催！

10月29日(火)にサンラポーむらくもにおいて、令和6年度商工会しまね県大会が開催され、本会からは、田中会長以下6名で参加しました。

本年度は、『未来を創る組織の力 ～絆を深める、新たな一歩～』というテーマで開催され、基調講演とパネルディスカッションがありました。

基調講演では、株式会社吉岡製菓(斐川町)の後継者である同社の吉岡洸専務により、「地元島根から世界へ菓子へ!!」～波乱万丈 何があっても折れない情熱で創り上げるチームで未来へ～と題して、Uターンして同社に入ってから様々な苦難を乗り越えたこと、また、様々な困難を乗り越え開発した『ルビーのいちご(いちご大福)』が日本一の販売数に至ったことなどのお話がありました。

また、パネルディスカッションでは、「想いを一つに！商工会の未来を切り拓く」と題して、県連高橋会長、県女連青野会長、県青連小泉会長、県職員協議会堀越会長により今後の商工会組織のため何が必要か、各組織がどう連携していくか等がディスカッションされました。

非常に内容が濃いもので、参加者全員が、それぞれの立場で色々考えさせられるものであったと感じました。



## ～石央商工会第2四半期景況調査報告～

石央商工会会員事業所 110 社を対象に行った令和6年7～9月期の調査結果を全国や島根県の動向と比較しました。石央管内では製造業・サービス業が「やや好転」と評価された一方で、建設業・小売業は「やや悪化」や「悪化」と厳しい状況が見られました。今後の10～12月期については、製造業とサービス業で「やや好転」の見通しが示されていますが、業種による差が続いています。地域経済の課題解消には、業種ごとの支援や改善策が重要となると考えられます。(R6/7～9調査)

業種	製造業			建設業			小売業			サービス業			
	対象地域	島根県	石央	全国	島根県	石央	全国	島根県	石央	全国	島根県	石央	全国
7～9月	●	☁	●	☁	☁	☁	●	●	●	●	☁	☁	●
10～12月見通し	●	●	●	☁	☁	●	●	●	●	●	☁	☁	●

## 島根県立大学浜田を元気にする アイデアコンテスト最終プレゼンテーション

日時：12月20日(金) 15時00分～17時30分  
会場：島根県立大学 交流センターコンベンションホール

島根県立大学の学生が浜田市の地域資源を活用した事業プランを発表します。浜田市の発展を願うたくさんの方々から県大生の熱い思いをお聞き頂きたいとご案内します。お問い合わせ：はまだ産業振興機構(市役所 4F)

発表者	テーマ
松川 大輝さん	水産業×観光×インターン(観光インターンサイト)
堀尾 紗里亜さん	石州和紙のブランド強化
片山 颯人さん	弥栄地区の味噌と赤天を合わせた味噌赤天
田村 春樹さん	石州瓦を使った都市緑化事業
福永 球馬さん	浜田の魚の端材で作る練り物(浜天)

## ～職員コラム～

皆さんは「生成 AI」を利用されていますか？有名なものだと「チャット GPT」とかでしょうか。私も簡単な文書作成や調べ物でたまに使う程度で、あまり詳しくはありません。

先日、専門家の先生による生成 AI の活用方法(商工会の業務に関わる)のセミナーを受講したのですが、これが驚くべきものでした。

複数の生成 AI サービスを駆使し、補助金要綱・企業情報・市場動向を AI に学習させることで、国の補助金の申請書をまるまる AI に作らせてしまったのです。自分なら丸一日頭を悩ませて作り上げるところが、ほんの2時間程度で出来上がってしまいました。まるで魔法の様です。

「ここまでできるのか！」と感心した一方で、「これってありなの...？」と思わずにはいられません。でも近い将来そんな仕事の仕方をするようになるのかもしれないね。(H.T)



# SNS 活用セミナー開催のご案内！

予告

## SNS 活用セミナー

いまさら聞けない SNS の特徴、活用にあたっての留意点、活用事例など、集客につなげていくための **中小企業・小規模事業者でもできる SNS 活用法**について解説します。

日時

令和7年 1月27日 月  
14:00～16:00(予定)

■場所/石央商工会本所(金城)

■定員/30名 ■参加無料

★セミナー終了後に個別相談会を予定しています

正式なご案内・参加募集は商工会だより新年号と合わせてお届けします。

講師

山根 美津子氏

島根県よろず支援拠点

コーディネーター



2015年地元島根にUターン、ダンス教室事業にて起業。現在22教室、100名超在籍。同時に、前職のキャリアアドバイザーのキャリアを生かして就職支援講師や起業アドバイザーとしても活動。2022年、「女性のための好きをシゴトにする起業塾」を開校する。専門分野は SNS 集客。特に Instagram を活用した商品・サービスの認知拡大、顧客ロイヤリティ向上、商品購入までの導線づくりを得意とする。

## 「災害への備えは万全ですか？」 経営資源を守るため、事業継続力強化計画の策定

自然災害や感染症などに備えるには、「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」の視点から対策を検討することが欠かせません。事業継続力強化計画を策定することで、この4つの視点から被害の軽減策を検討することができます！



### 事業継続力強化計画とは？

- ① 防災・減災に取り組む中小企業・小規模事業者が、所定の要件に基づいた「事業継続力強化計画」を策定し、経済産業大臣が認定を行なう制度です。
- ② 計画の認定を受けた中小企業は、低利融資をはじめ様々な支援施策を活用いただけます。

Check!



事業継続力強化計画の策定はお気軽に商工会へご相談ください！